

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	雨水幹線等整備事業				事務事業コード	02802	
部 名	都市建設部	課 名	下水道課	係 名	下水道工務係	部課コード	050500

1. 事業概要

総合計画コード	5432	5511			
事業年度	S 52 年度	~ H 年度	事業類型	<input type="radio"/> ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input checked="" type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務		<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 下水道法3条1項		
めざす目的成果	雨水管の整備により浸水被害が軽減されている。				
事業内容	事業認可区域内での雨水幹線等の整備を行う。				
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 特殊工法等の設計は委託し、その他設計、管理監督は職員が行う。				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		・根岸台第1幹線下水工事(第3工区) ・根岸台第1幹線下水工事(第4工区) ・市道167号線下水工事 他5件				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		169,027	375,243	269,898	
	財源内訳	[イ]国庫支出金	64,070	71,850	115,200	
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債	81,455	301,200	146,400	
		[ニ]その他				
		[ホ]一般財源	23,502	2,193	8,298	
	b 人件費		5,496	5,496	5,496	
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)		174,523	380,739	275,394	
投入労働量	常勤職員等(人工)		0.75 人	0.75 人	0.75 人	
	一般職非常勤職員等(時間)		時間	時間	時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳	・根岸台第1幹線下水工事(第3工区) 162,324千円 ・根岸台第1幹線下水工事(第4工区) 68,620千円 ・市道167号線下水工事 他5件 38,954千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活 動	① 雨水管整備済面積	ha	1,053.7 ( 1,053.7 )	1,055.9 ( — )	1,056.4 ( — )	1,057.4 H 32 年度
	②		( )	( — )	( — )	H 年度
成 果	① 雨水管整備率	%	93.7 ( 93.7 )	93.9 ( — )	93.9 ( — )	94.0 H 32 年度
	②		( )	( — )	( — )	H 年度

### 3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 下水道法第3条により、市に実施が義務付けられており、集中豪雨等による浸水被害の軽減を図るため、今後も引き続き雨水管の整備が必要である。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 雨水幹線の整備等においての雨水管整備は計画どおり概ね達成できた。また、民間開発等に対する、雨水流出抑制の指導により浸透施設・貯留施設の設置がされた。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: ハード対策に併せソフト対策として内水ハザードマップによる浸水箇所の周知を実施しました。 参加と協働: 浸水対策を自主的に行う方を支援する補助金制度を実施しました。 経営的な視点: 国の交付金を活用し、事業を推進しました。			
	判定	<input checked="" type="radio"/> I 見直す余地がない	<input type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
見直し 余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> 事業内容、実施手法等は適切と考える。			

### 4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで )				
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
今後の取組方針	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続				
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)	
<input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大		(実施時期 : H	年度)		
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	事業内容及び実施手法は適切と考え、現状のまま継続する。				